

令和元年度

令和元年11月29日 12月号 (第526号)

学校だより

12月



横浜市立すすき野小学校

TEL045 (901) 6232 FAX 045 (904) 4693

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/susukino/index.cfm>

おこやかスマイル すすんで考え行動し きょうかし合う すすきっ子

～「考えよう 相手の気持ち
育てよう 思いやりの心」～

校長 三橋 国雄

師走に入ります。令和元年もあと1ヶ月となりました。このところ寒かったり、暖かかったりと寒暖の差が大きい日が続いていますが、通学路沿いにある銀杏の木々はきれいに色づいた葉を落とし始めています。着実に季節が変化していることが伝わってきます。

11月も6年生市体育大会、4年生都筑循環局見学、3年生崎陽軒工場見学、6年生こころの劇場観劇、2・3組宿泊体験学習、4年生区音楽会と数多くの行事がありました。今月も、1・2年生移動動物園、仲良し活動でのふれ合い給食、5年生球技交流会、すすき野小作品展、すすき野小感謝の会とたくさんの行事が予定されています。これらの行事を通して、相手を思いやることを大切に一つひとつの行事で達成感を味わわせ、前を向く自信の一つにしてほしいと思います。

～ 人 権 週 間 ～

12月4日(水)から10日(火)までは「第71回人権週間」です。そして12月10日(火)は「人権デー」(世界人権宣言採択記念日)となっています。

「みんなで築こう人権の世紀～考えよう相手の気持ち育てよう思いやりの心～」を啓発活動重点目標と定め「思いやりの心」や「かけがえのない命」について考えようと呼びかけています。

すすき野小学校でも年間を通して「誰もが安心して、心豊かに元気に学校生活を送れること」を人権教育の基本として取り組んでおり、学年に応じたテーマをもとにみんなで話し合い感想を書いたりして、学級で人権について考える時間をもちます。またその取組の中から自分なりに感じたことを標語に表し、校内に貼り出し、お互いに見合いをします。また、その中から低・中・高学年それぞれ代表の作品を選び、小中一貫の8校ブロックで標語を交換し校内に掲示をする取り組みも行います。標語は12月10日(火)～翌年の1月17日(木)まで校内に掲示しますので、来校の際には是非ご覧下さい。

○ 学年ごとのテーマ

- ・1年生 「だれとでもなかよくする」
- ・2年生 「命の大切さを知り、自分や友達を大事にする」
- ・3年生 「一人ひとりの違いを認め、なかよくする」
- ・4年生 「相手の立場を考えて行動する」
- ・5年生 「情報社会の中でもみんなが幸せに生活することができるようにする」
- ・6年生 「差別や偏見の不合理さに気づき、ともに生きようとする」

「いじめや差別はしてはいけない」そのことを子どもたちはよく分かっています。でも、なかなかなくならない現実もあります。人権教育を進めるにあたり、互いに認め合い、偏見や差別を許さない子ども達の育成をねらいとして取り組んでいます。偏見とは偏ったものの見方、差別とは偏見などによって差をつけ、一方を他よりも価値の低いものとして扱うことです。自分の周りにいる一人ひとりを大切にして、相手の良いところをたくさん見つけることができるようにしていきたいと思います。そして、すべての子ども達が、自分はかけがえのない存在であるという自己肯定感、自分はみんなの役に立っているという自己有用感をしっかりと、自分の力で進んでいくことができるようにしていきたいと思います。「個性や違いを認め合うことについて」「相手の良さに目を向けることについて」ご家庭でもぜひ子ども達と話す時間をもっていただきたいです。

教職員一同も人権に対する感性をみがき、全職員が同じ姿勢で子どもたちに発信していかなければと考えています。そして「誰もが安心して、心豊かに、元気に学校生活を送れること」を大切に、様々な教育活動に取り組んでいきたいです。



1年のまとめの月です。学習や生活についての振り返りをしっかりと、冬休みを迎えることができるようにしたいと思います。今月もどうぞよろしくお願いいたします。